

保育や授業における 配慮事項

Cコース



授業における配慮(全般)

- 口形を見せながら話す
→板書しながら説明しない
- ノートに書く部分をはっきりと示す
- できるだけ手話や身振りをつける
- 文字情報やイラスト等を示す(ICT機器の活用)
→説明は口頭のみではなく、書く



3

中学部の取組

英語の授業における配慮

『大切にしていること』
英語を使ってコミュニケーションを図ること

- 発音の難しさ → 各単語に読み方を書く
アクセントを強調して提示する
- 聞き取りの難しさ → 字幕(テロップ)を使用
 - ・パワーポイントで作成
 - ・口形を見せながら教師が英文を読む



4

英語の授業における配慮 『参考』

- 高校入試時のリスニング問題への対応
→ 中学校側から高校へお願いできる
対象の生徒にどの方法が合っているのか
(普段の授業でどのような配慮をしているのか)
- 実用英語技能検定(リスニング)

障害等級が 6級程度より重度の 聴覚障がい者	テロップ リスニングテストを音声でなく文字 で映し代替します。	別室
	強音放送 リスニングテストを別室にてボ リュームを上げて聞きます。	別室
上記以外の難聴者	座席配置 スピーカー近くに座席を配席して受 検します。	一般同室

5

国語科における取り組み

- 耳から入る情報が不足
 - 助詞・助動詞の誤用が多い
 - 知らない言葉が多い、当然の読み方が当然ではない
 - ことわざや慣用句などを耳にする機会が少ない
 - ⇒ 語彙が少ない、言葉の活用が難しい



- ・言葉の意味調べを習慣にする。
- ・漢字帳を使って書き方、読み方を繰り返し練習する。
- ・漢字能力検定(日本漢字能力検定)
- ・日本語検定(日本語検定協会)
- ・読字力検定(全国聴覚障害者福祉協会)

6

国語科における取り組み

・みなみEdu(南日本新聞)の活用

必ず文章を読んで問題に答える
読み方を確認する

7

音楽の授業における配慮

『大切にしていること』
音楽を楽しむこと(歌うことにこだわらない)

- 音を合わせることの難しさ
 - ・指揮(左手で指揮, 右手で指文字やリズム)
 - ・肩や背中を叩く
 - ・リズムに合わせて → リズムを伝える
→ 体を動かす



8

体育の授業における配慮



『大切にしていること』
活動の節目ごとに教師に注目させること

- 水泳など水に触れる活動をする時
 - ホワイトボードの活用
 - 合図を出す際には太鼓を使用

- 人工内耳を装用している生徒は、特に頭部への衝撃に気を付ける。

高等部の取組

企業のニーズ

聴覚障害者の就労で企業が心配すること

→ コミュニケーションをどう取るのか？

企業の人事担当：

「卒業までに**筆談の力**を付けてきてほしい」

「理解したかどうかを確認するために

メモをする習慣を身に付けてほしい」

卒業生のことば

就職して困ったこと

- ・研修日誌や報告書などを書く際に、**文章力**が足りないと感じた



- ・人名や慣用句などの**漢字の読み書き**が難しい

高等部の取組の実際

- ① メモの活用
- ② 日記指導
- ③ 言語活動の充実

高等部の取組の実際

①メモの活用

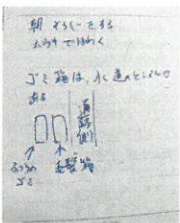
常にメモ帳を携帯



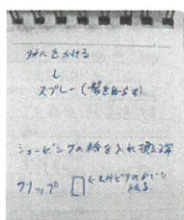
高等部の取組の実際

・インターンシップの打ち合わせ場面において

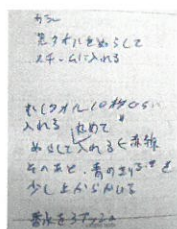
①メモの活用



朝の掃除について



接客手順について



カラーの方法とタオルの処理について

高等部の取組の実際

①メモの活用

聞いたこと全てをメモするのではなく、話の要点をメモできるように指導



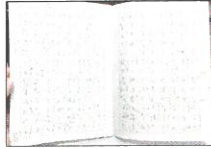
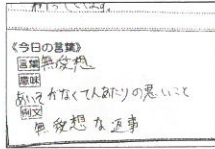
メモ帳の活用は授業のみでなく、学校生活全般で指導している

高等部の取組の実際

文章力 基礎的な漢字の読み書き
を身に付けるために・・・

② 日記指導

- 日記指導
 - 南風録を活用した要約の練習
 - ・ニュースに出てくる言葉の意味調べ
 - ・熟語や慣用句を用いた短文作成



高等部の取組の実際

平成27年度から各教科等の学習に「言語活動」を取り入れている

③ 言語活動の充実



言語活動を通してこれらの力を身に付けるようにする

→ コミュニケーション力の向上につなげる

高等部の取組の実際

③ 言語活動の充実(数学科)

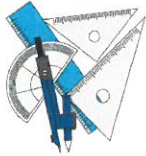
ミニボードの活用

思考の過程を言語化して、論理的に考えさせる

なぜそうなるのか？

他の方法はないか？

応用はできないか？

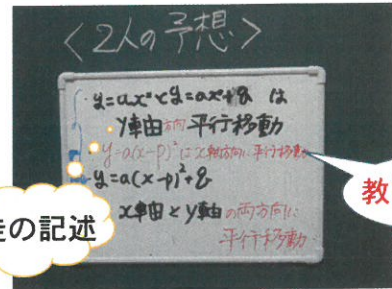


高等部の取組の実際

③ 言語活動の充実(数学科)

ミニボードの活用例

生徒が結果を予想し、教師が補足することで筋道立てて理解することができるようにする。



生徒の記述

教師の補足

高等部の取組の実際

③ 言語活動の充実(国語科)



ICTの活用

自分の意見を伝える
友人の意見を聞く

視覚的に示しながら発表



話し合い活動

教え合う
質問する

改善策を共有

高等部の取組の実際

③ 言語活動の充実(国語科)



タブレットで撮影し、テレビに写す

高等部の取組の実際

③ 言語活動の充実(国語科)



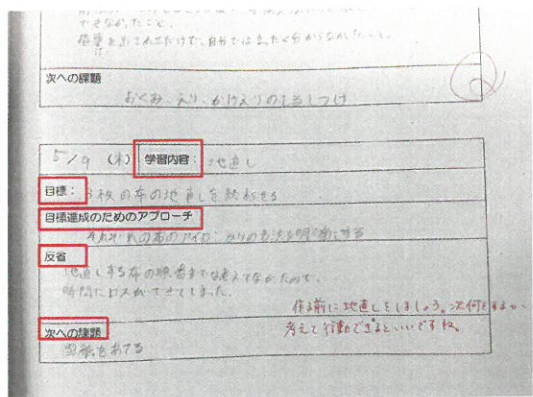
話し合い活動



お互いの意見を出し合い、自分の考えを深める

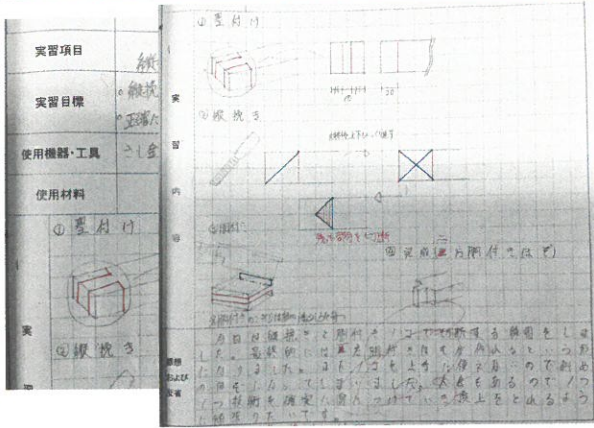
高等部の取組の実際

③ 言語活動の充実(被服科)



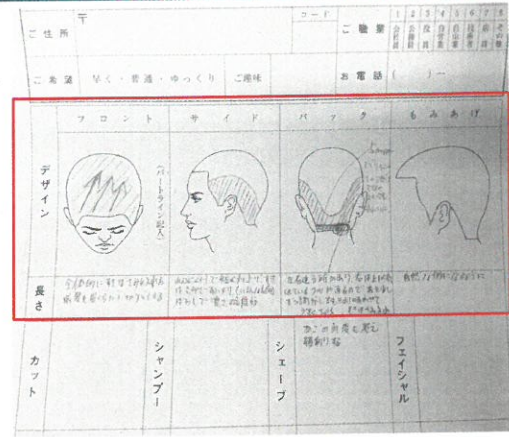
高等部の取組の実際

③ 言語活動の充実(産業工芸科)



高等部の取組の実際

③ 言語活動の充実(理容科)

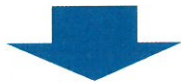


高等部の取組まとめ

メモ帳の活用
メモを取る習慣
筆談の習慣

日記指導
文章力・漢字
の読み書きの
向上

言語活動の充実
内容の深化
コミュニケーション力
の向上



卒業後の社会的自立を目指す

高等部の取組 (その他)

その他に出口の教育という立場から・・・

- ・ 挨拶
- ・ 身だしなみ
- ・ 返事(明確な意思表示)
- ・ 時間を守る
- ・ 報告・連絡・相談(ほうれんそう)

意識付けできるよう学校生活全般を通して全職員で取り組んでいる。